

信用保証の実績

令和 3 年度（令和 3 年 4 月～令和 3 年 9 月）

令和 3 年度（令和 3 年 4～9 月）の信用保証の実績を公表いたします。

■概観（資料 P1）

- ・昨年度（令和 2 年度）に実質無利子・無担保の北海道の融資制度「新型コロナウイルス感染症対応資金」（令和 3 年 3 月申込受付終了）が活用され、多くの事業者において当面の資金調達が図られたため、令和 3 年度（4～9 月）においては平成 20 年度以降最少の保証承諾金額となっている。
- ・上記の保証支援に加え、返済条件の緩和に柔軟に対応していること、金融機関・関係機関と連携した経営支援を積極的に展開していること等を背景に、令和 3 年度（4～9 月）の代位弁済はリーマンショック以降最少となっている。

■新型コロナへの対応（資料 P2）

- ・「新型コロナウイルス感染症対応資金」の終了を機にコロナ関連の保証は減少しているが、コロナの影響を受ける事業者に対しては積極的な資金繰り支援を継続している。
- ・また、事業者がコロナを克服できるよう「経営支援」と「保証支援」を組み合わせた『コロナ克服サポートプラン』を展開中。
- ・無料専門家派遣等の経営支援により事業者の課題解決をサポートするとともに、感染予防や業態転換等のポストコロナを見据えた前向きな資金需要に対して「コロナ克服サポート保証」を始めとした各種保証メニューを推進することで、事業者のコロナ克服の力強い取り組みを後押ししている。

■業種別・地区別の保証の傾向（資料 P3-5）

- ・大部分の業種・地区においてコロナ前よりも低水準の保証承諾となっている。
- ・積極的な保証支援が奏功し、大部分の業種においては代位弁済が減少しているが、宿泊業（サービス業に含有）など一部の業種においては代位弁済の増加が見受けられ、コロナの長期化に耐え切れない事業者が出てきているものと推察される。
- ・多くの地区で代位弁済が減少している一方、コロナの影響により宿泊業等の大口の代位弁済が発生した地区や不漁の影響を受けた沿岸部では代位弁済の増加も見受けられる。

<お問い合わせ先>

総務部経営企画課 担当 こすな 小砂・こや 古屋・まつはし 松橋

TEL 011-241-2535（直通）

FAX 011-261-8923

MAIL k_kikaku@cgc-hokkaido.or.jp

信用保証の実績 付属資料 (令和3年4月～令和3年9月)

- P 1 保証実績（総括）
- P 2 新型コロナへの対応
- P 3 業種別の保証実績
- P 4-5 地区別の保証実績

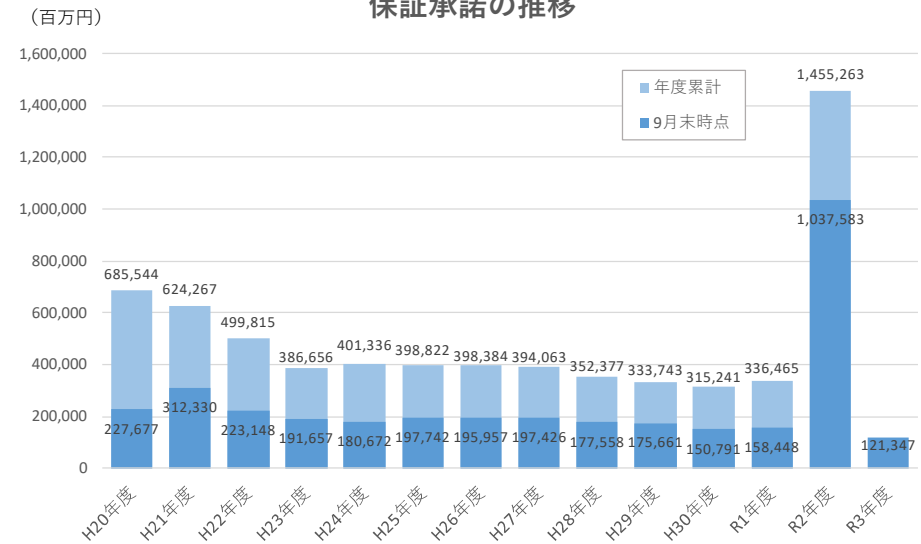
信用保証の実績（総括）

令和3年度（4～9月）の保証実績

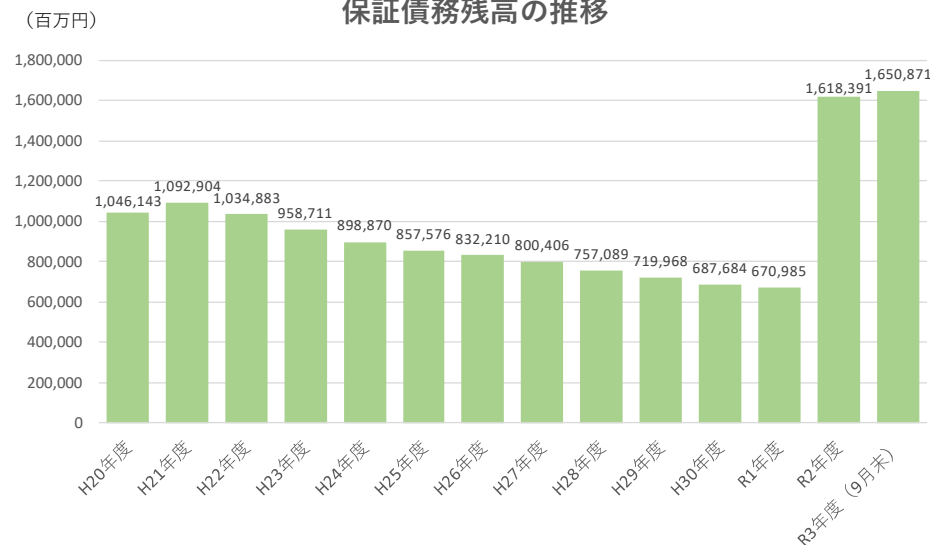
（単位：件、百万円）

	令和3年度		令和2年度		前年同月比	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
保証承諾	9,862	121,347	53,932	1,037,583	18.3%	11.7%
保証債務残高	124,192	1,650,871	114,375	1,468,104	108.6%	112.4%
代位弁済	304	2,503	362	2,972	84.0%	84.2%

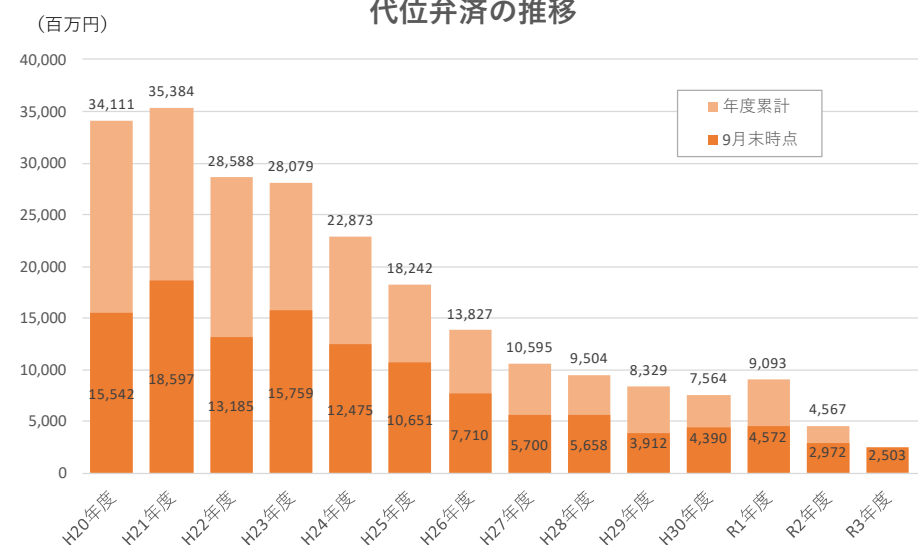
保証承諾の推移



保証債務残高の推移



代位弁済の推移



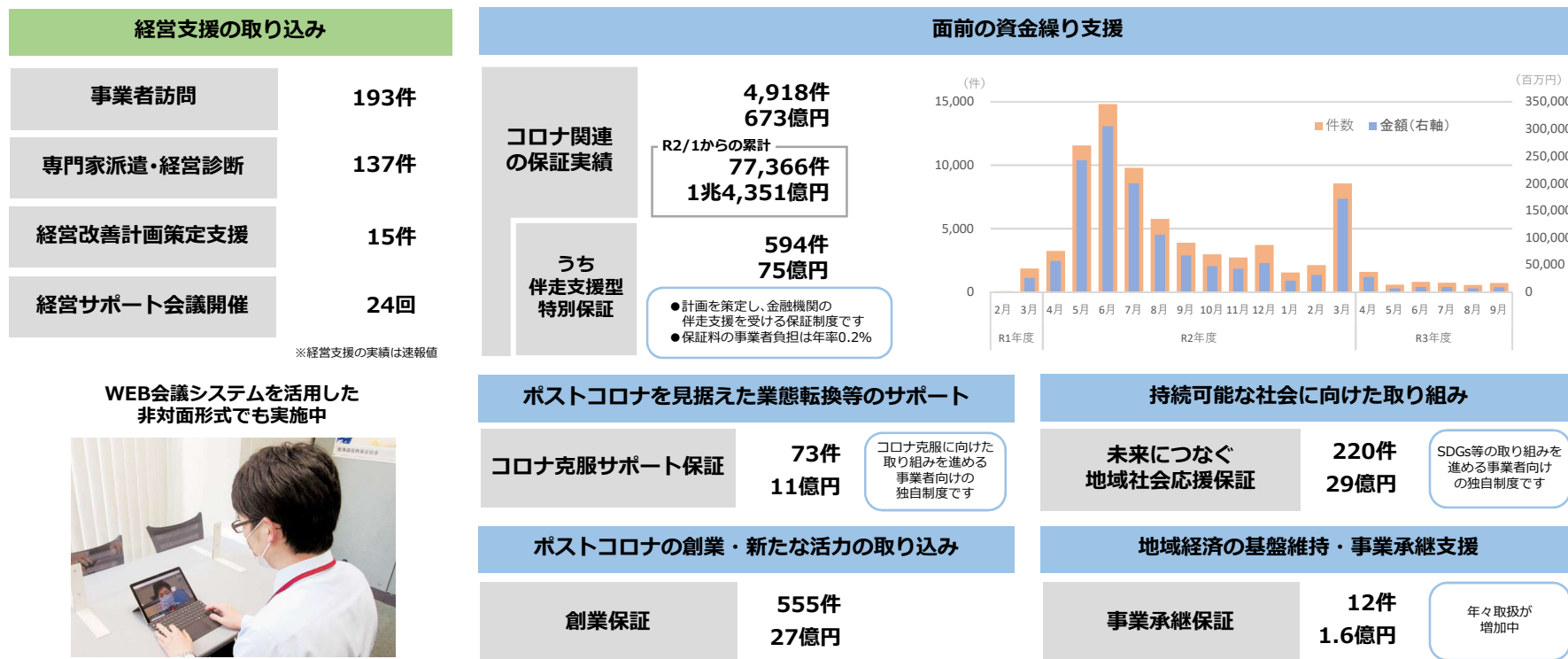
新型コロナへの対応

コロナ克服サポートプランの展開

中小企業者がコロナを克服するための経営支援と保証支援を組合わせた各種課題解決に向けた取り組みを推進



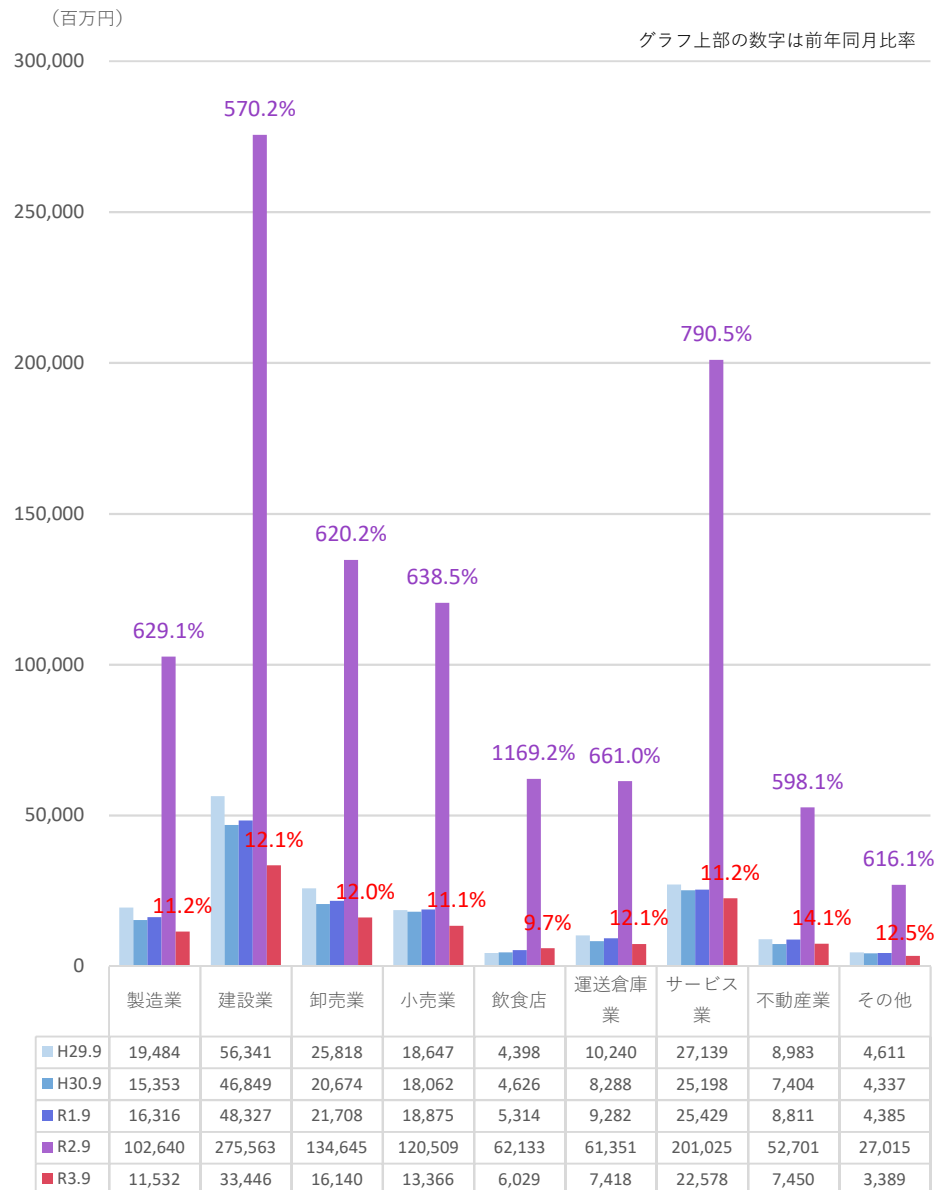
令和3年度の実績（令和3年度4～9月）



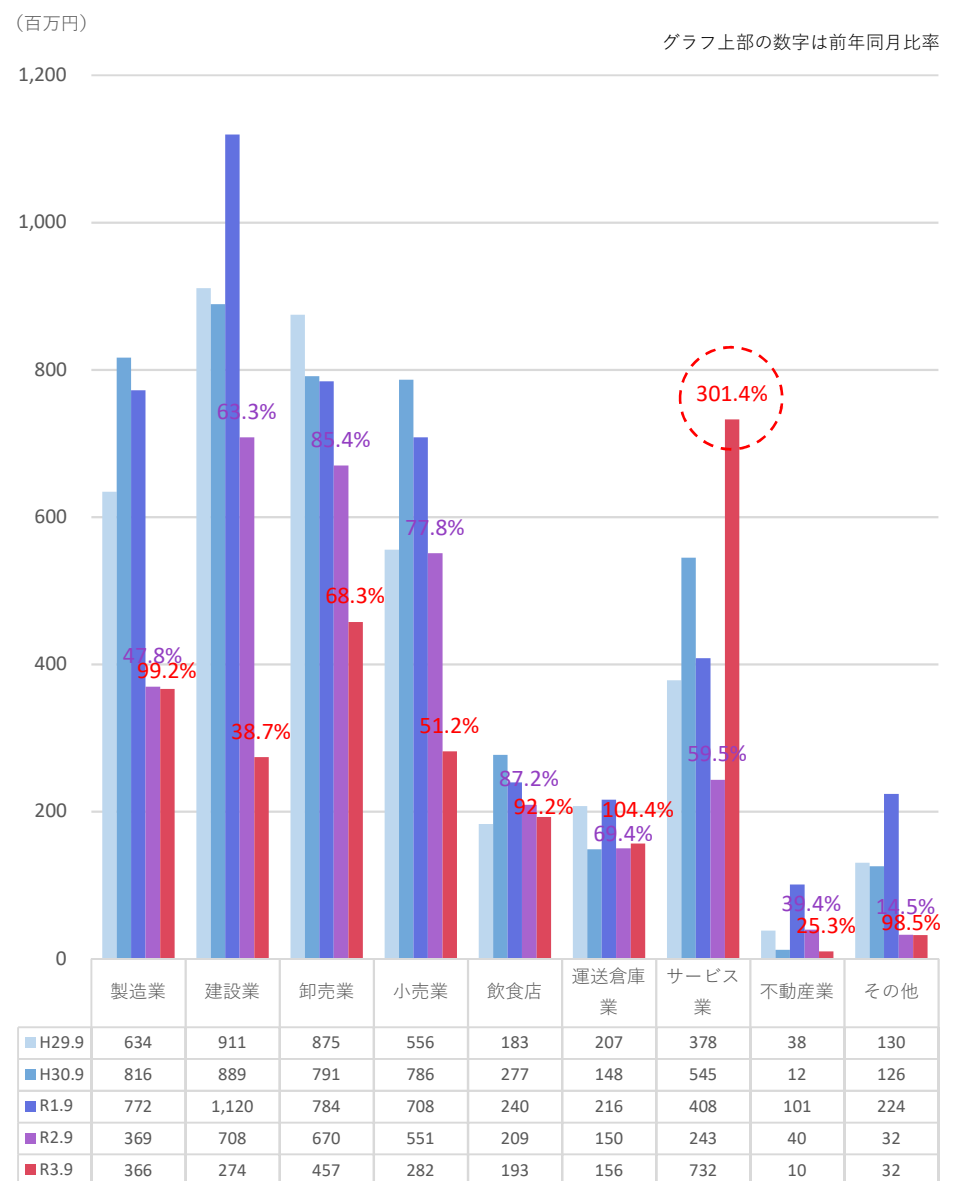
※保証支援の実績は、保証承諾件数・金額

業種別の保証実績（第2四半期時点の比較）

保証承諾の推移



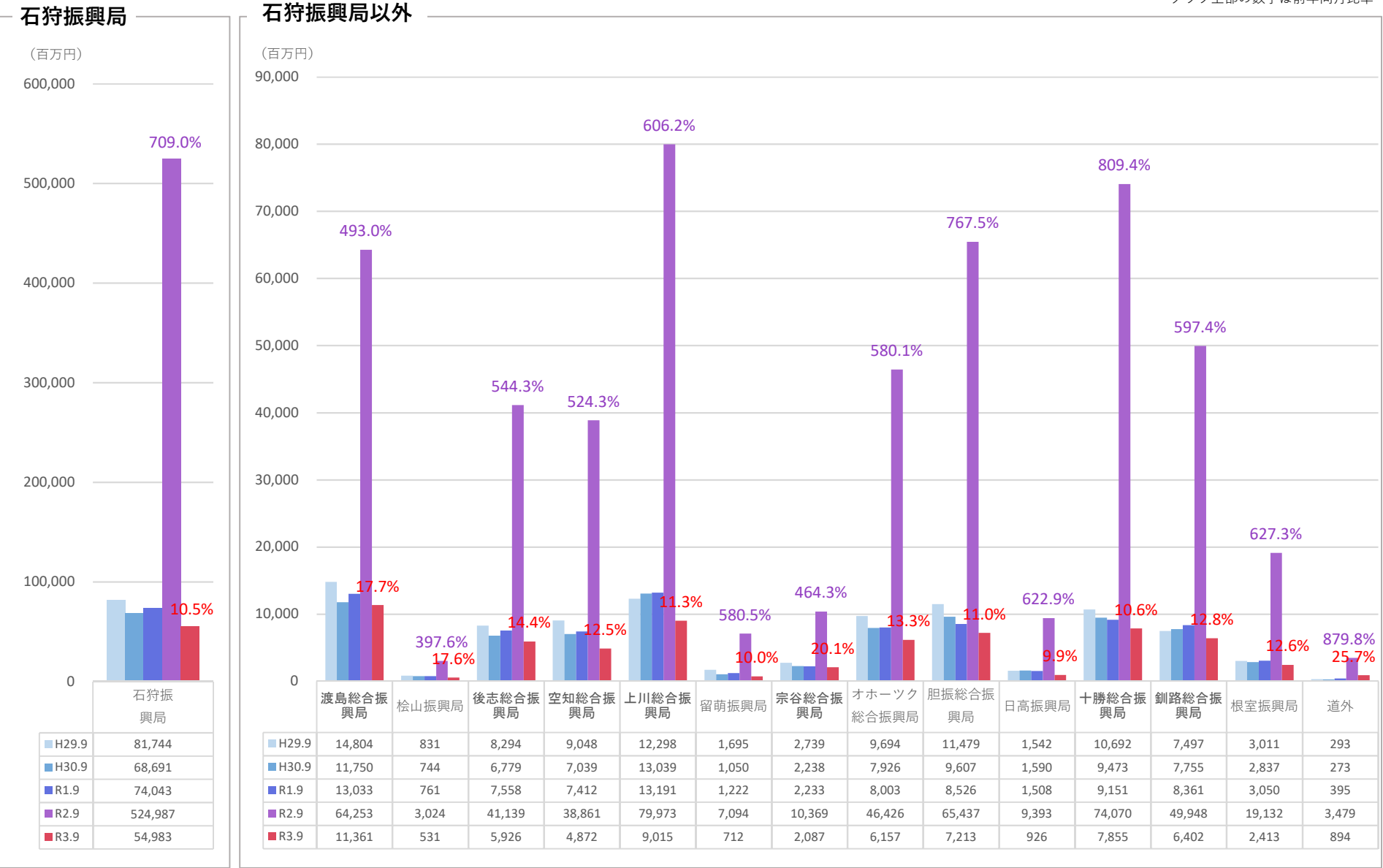
代位弁済の推移



地区別の保証実績（第2四半期時点の比較）

保証承諾の推移

グラフ上部の数字は前年同月比率



地区別の保証実績（第2四半期時点の比較）

代位弁済の推移

グラフ上部の数字は前年同月比率

